



メディカルバックグラウンド
医学分野: **糖尿病学**

1 定義

2型糖尿病は主に高血糖値に特徴付けられる病気である。2型糖尿病の第二の必要条件は膵臓(インスリン製造機能)の限られた機能である。インスリンは体の細胞に糖(グルコース)を運ぶのに必要である。要因は高脂肪食、肥満、運動不足によることが考えられる。

2型糖尿病の人の約80%は過体重か肥満である。医療の専門家は過体重は唯一の要因ではないが糖尿病になる決定的寄与因子であると思っている。その理由: 体に脂肪を付け過ぎていると代謝を阻害する。より過体重になると高血圧と代謝異常(糖尿病など)のリスクが増す。

リスク要因は高齢、肥満、家族歴、グルコース不耐性、運動不足、人種などが挙げられる。

2 有病率

米国の人口の8.3%は糖尿病を患っている。
2004年、世界で3億4700万人が糖尿病を患っている。

3 診断

体重超過や運動不足などのリスク要因があり、疲労、視力障害や傷の回復障害などを経験している場合、糖尿病のエビデンスは血糖値、糖尿、HbA1c値などを調べて見つける。

4 治療

糖尿病をコントロールするには体重を落とすための食事内容の変更が重要である。運動も日課の中に取り入れられるべきである。

5 seca mBCAによる利点

ほとんどの場合インスリン抵抗性と2型糖尿病は過体重/肥満が運動不足の生活スタイルと重なって導かれている。なので最初の治療目標の一つは筋肉を保ちながら脂肪を落とすことである。体重を早く落とすほど患者は脂肪より水分と筋肉を落とす傾向にある。このことは普通の体重計では見つけられない。seca mBCAは最適な解決策となる。体重に加えて体組成も測定できるので健康的な減量と非健康的な減量が区別できる。体脂肪量と除脂肪量が区別されるだけでなく内臓脂肪量も調べられる。

